発行：渋川地区広域市町村圏振興整備組合　総務課
構成市町村：渋川市・吉岡町・榛東村

広域だより

vol.79
2014年12月15日

「救急車の適正利用にご協力を」いしだんくんの一日救急隊長

渋川市伊香保温泉の石段街で、伊香保温泉のマスコットキャラクター「いしだんくん」が、温泉旅館の女将さんたちのサポートのもと一日救急隊長を務め、救急連携訓練や救急車の適正利用を促す広報活動に参加しました。（関連記事4P）

目　次〈主な内容〉

・火災予防のためにお願いしたい2つのポイント…2
・消防団員募集……3
・防火ポスターコンクール……4
・エアゾール式簡易消火具の破裂事故に注意…5
・平成25年度決算報告……6
・クローズド型最終処分場がまもなく完成します…7
・インフォメーション……8

住宅のかくれた場所、忘れていた場所に危険があります
火災予防のためにお願いしたい2つのポイント

Point1 今年の大掃除はコンセント周りも！

冷蔵庫やテレビ、洗濯機など、電源プラグをコンセントに差し込んだまま使い続けている家電製品は少なくありません。これらは長年放置しているとトラッキング現象により火災になる危険性があります。

また、コードを束ねたり、ねじれたままの状態で使用していても、電気火災が発生するおそれがあります。コードが家具の下敷きになったり、押し付けられたりして傷ついていても大変危険な状態です。コードは、許容電流を確認し安全に使用することが大切です。

大掃除のときなどに、コンセントまわりを点検、清掃しましょう。

点検する際は、コード部分を引っ張らないでプラグ本体を持って引き抜きましょう。

トラッキング現象とは

コンセントやテーブルタップと差し込んだプラグとの隙間に付着したほこり等が湿気を帯び、小さな放電を繰り返し、やがてさし刃間でショートして発火する現象です。

コンセントの場所が家具の裏側や湿気の多いところ、水漏れしやすいところにあると、トラッキング現象が起きやすくなるので特に注意が必要です。

トラッキング現象による火災は、隠れた部分で発生することが多く、発見が遅れて大きな被害になる場合があります。

Point2 煙突の点検、掃除も忘れずに！

火気使用器具の煙突が破損していると、通常とは違った状態で使用することになります。排気の流れが変わると、火災が発生するおそれがありますのでご注意ください。

平成26年2月の大雪で煙突が破損し、火災が発生している事例もあります。

また、大雪時の破損に限らず、鳥が巣をつくり、火災が発生してしまった事例もあります。煙突内外の点検、清掃を行うことをおすすめします。

大雪が降った場合の注意

煙突や煙突周辺に積もった雪の除雪を早期に行ったり、火気使用器具等のご使用を避けるなど、降雪時はまめに煙突周辺をご確認ください。

また、電気供給されている建築物が倒壊してしまった場合は、引き込み線の絶縁被覆が破損し、漏電や電気配線がショートして火災が発生する恐れがありますので、ご注意ください。

この場合は、応急処置として倒壊した建物のブレーカーを遮断するか、電気器具の電源プラグをコンセントから抜くなど、電源を完全に遮断する措置を早期に行ってください。

なお、後日、電気工事業者等に点検改修を依頼してください。

地域の皆さんの力が必要です！

消防団員募集

渋川広域圏各市町村では消防団への入団者を募集しています

消防団員は、普段は自分の職業や学業を持ちながら、平常時には地域の防火・防災の担い手として、また、災害発生時には、消火・警戒などの消防活動を行い、地域の防災リーダーとしての重要な役割を担っています。渋川広域圏内では、平成26年10月１日現在、845名が消防団員として活躍しています。

しかし、近年、渋川広域圏の各市町村とも消防団員が年々減少しています。消防団の活動について知っていただき、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

１．消防団の仕事は？

消防団は、地域で発生した火災の鎮圧や地震・風水害などの各種災害の防ぎょ活動はもちろんのこと、災害が発生したときだけではなく、災害の予防広報活動など幅広い業務を行っており、コミュニティーにおける防災の中心的な役割を担っています。

東日本大震災や阪神・淡路大震災では、地元の多くの消防団員の方々が、自らも被災しているにもかかわらず、地震直後から消火活動や救助活動、住民の避難誘導、物資の搬送など地域に密着した幅広い活動に従事し、大規模災害時の消防団の役割の重要性が改めて認識されました。

２．消防団員の身分は？

消防団員の身分は、非常勤（特別職）の地方公務員です。それぞれ自分の職業を持っている地域住民の方々が、「自分たちの地域は自分たちで守る」という考えのもと、自らの意志で消防団に入団しています。

また、消防団員に対しては、法律及び市町村の条例により、災害時等の出動に対する手当、活動時の怪我などに対する公務災害補償、一定年数以上勤続した団員に対する退職報償金等の制度が設けられています。

３．消防団員の入団資格は？

広域圏内に居住、勤務又は在学している18歳以上の人ならば、男性でも女性でも入団できます。

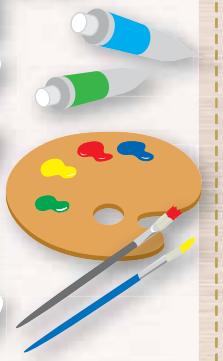
４．入団を希望される方のお問い合わせ先

渋川市消防団　渋川市役所　行政課　☎22－2111
吉岡町消防団　吉岡町役場　町民生活課生活環境室　☎54－3111
榛東村消防団　榛東村役場　総務課　☎54－2211

許諾第26－111252号

▲群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

平成26年度 渋川広域圏内 防火ポスターコンクール



渋川広域消防本部では、住民の防火意識を高めるとともに、火災の恐ろしさに関心をもってもらうため、広域圏内の小・中学校に防火ポスターの募集をしたところ209点の応募がありました。

審査を行った結果、最優秀賞2点、優秀賞4点、入賞40点が入選しました。最優秀賞と優秀賞の受賞者は次のとおりです。

（敬称略・順不同）

小学生の部

最優秀賞

伊佐山　蓮
渋川北小学校 5年

優秀賞

下田　暖
三原田小学校　3年

岸　慎太郎
金島小学校　4年

中学生の部

最優秀賞

狩野　春菜
吉岡中学校　2年

優秀賞

大畠　由依
赤城北中学校　2年

齋藤　愛矢
子持中学校　1年

一日救急隊長・一日消防長行事

▲石段街で広報活動する「いしだんくん」

9月12日、伊香保温泉石段街で一日救急隊長行事を実施しました。

今年は伊香保温泉のマスコットキャラクター「いしだんくん」が一日救急隊長を務め、伊香保温泉旅館組合の女将さん五名にサポーターとして参加してもらいました。

当日は、観光客が卒倒したことを想定し消防隊・救急隊との連携訓練を実施し、女将さんたちは、AEDを用いた応急処置を行いました。その後、「いしだんくん」一日救急隊長を先頭に救急車の適正利用、救急医療をよびかける広報活動を行いました。

この行事は、毎年、救急の日（救急医療週間）に合わせて実施し、多くの人に救急業務に対する関心と理解を深めてもらうために行っているものです。

▲ AED を用いた応急処置の訓練の様子

また、11月10日、吉岡町立駒寄小学校において火災想定訓練を実施し、大竹祐治校長が一日消防長を務めました。

一日消防長行事は、火災予防思想の普及を図り、火災による死傷者及び財産の損失を防ぐことを目的としています。

当日は、はしご車と化学消防自動車が出動し、校舎から火災が発生したことを想定して訓練が行われ、児童たちは真剣に取り組んでいました。

▲訓練の指揮をとる一日消防長の大竹校長

エアゾール式簡易消火具の破裂事故に注意

全国各地において、ヤマトプロテック株式会社製のエアゾール式簡易消火具の破裂事故が発生しています。この製品は、メーカー自主回収品目に該当しているものです。廃棄等をされずにそのまま設置されていると容器内面の腐食が進み、破裂事故の発生するおそれがありますので、ご注意ください。

不具合に関する情報については、以前よりメーカーのホームページでお知らせされているところですが、エアゾール式簡易消火具をお持ちの方は、再度ご確認いただき、該当製品の場合は下記メーカーの連絡先へお問い合わせください。

ＦＭボーイＫ

ヤマトボーイＫＴ

◇該当のエアゾール式簡易消火具

①製造業者
ヤマトプロテック株式会社

②商品名
・ヤマトボーイＫＴ
・ＦＭボーイＫ

③鑑定番号
鑑消第13～14号

④製造時期
平成13年11月～平成14年7月
（品質保証期間）
（2005.01）～（2005.10）

⑤販売数
184，000本

ヤマトプロテック株式会社の連絡先

お客様相談窓口
0120-801-084

ホームページ
http://www.yamatoprotec.co.jp/

缶底に表示されている品質保証期間を確認し、品質保証期間が終了しているものや廃棄等についても、製造業者へお問い合わせください。

清掃センター、小野上処分場の放射能濃度及びダイオキシン類測定結果

全て基準値を下回っています

放射能測定結果

1. 清掃センター焼却灰・ばいじん（埋立基準：8,000Bq/kg以下）

対象試料	試料採取日	核種		放射能濃度合計
		セシウム-134	セシウム-137	
焼却灰	H26.9.3	40	87	127
ばいじん	H26.9.3	140	450	590

2. 清掃センター排ガス（空気中の濃度限度　セシウム−134：20Bq/㎥　セシウム−137：30Bq/㎥）

対象試料	試料採取日	採取媒体	核種	放射能濃度	放射能濃度合計	検出限界値
排ガス（1号炉）（2号炉）	H26.9.3 H26.9.4	ろ紙部	セシウム-134	検出せず	検出せず	2Bq/㎥
			セシウム-137	検出せず		
		ドレン部	セシウム-134	検出せず	検出せず	
			セシウム-137	検出せず		

3. 小野上処分場放流水等（公共水域の濃度限度　セシウム−134：60Bq/L　セシウム−137：90Bq/L）

対象試料	試料採取日	核種		放射能濃度合計	検出限界値
		セシウム-134	セシウム-137		
放流水	H26.9.3	検出せず	検出せず	検出せず	10Bq/L
地下水	H26.9.3	検出せず	検出せず	検出せず	2Bq/L

ダイオキシン類測定結果

1. 清掃センター

対象試料	試料採取日	測定結果(毒性等量)	基準値
焼却灰	H26.7.9	0.0050ng-TEQ/g	3ng-TEQ/g
排ガス（1号炉）	H26.7.9	0.031ng-TEQ/㎥N	1ng-TEQ/㎥N
〃（2号炉）	H26.7.10	0.0065ng-TEQ/㎥N	

2. 小野上処分場

対象試料	試料採取日	測定結果(毒性等量)	基準値
放流水	H26.7.16	0.0058pg-TEQ/L	10pg-TEQ/L
地下水（上）	H26.7.16	0.18pg-TEQ/L	1pg-TEQ/L
地下水（下）	H26.7.16	0.11pg-TEQ/L	

3. 榛東処分場

対象試料	試料採取日	測定結果(毒性等量)	基準値
放流水	H26.7.16	0.0024pg-TEQ/L	10pg-TEQ/L
地下水	H26.7.16	0.22pg-TEQ/L	1pg-TEQ/L

平成25年度決算報告

組合の財政状況をお知らせします

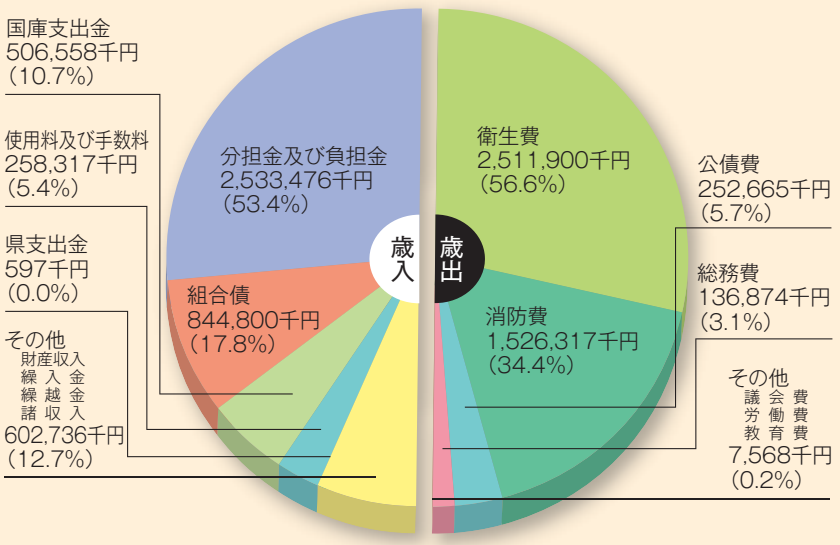
平成25年度の一般会計決算が、広域組合議会10月定例会で認定されました。

各事業の執行については、厳しい財政事情の中で、経費の節減を図りながら最大の効果が得られるよう効率的な執行に努めました。

一般会計の決算額は、歳入47億4，648万4千円、歳出44億3，532万4千円となりました。

一般会計決算

歳入合計 4,746,484千円　歳出合計 4,435,324千円



組合の借入金について

借入金の残高　2,156,563千円
（平成26年9月30日現在）

- ごみ処理施設　1,703,305千円
- 消防施設･車両　155,902千円
- 火葬場･斎場施設　297,356千円

互助会（職員共済会）に対する助成の状況

（平成25年度）

項　目	金額等
①互助会に対する助成金の額	1,477千円
②会員による掛金の額	2,156千円
③公費負担率①／(①+②)	40.7%

※助成金は、職員の健康管理対策（人間ドック費用の一部助成）と職員の団体保険掛金（死亡弔慰金）に使われています。

主要事業の成果について

●ふるさと市町村圏事業

渋川地区広域圏が一体となって魅力あるふるさとづくりを行うため、広報「広域だより」を発行し、圏域の行政情報を提供しました。

また、構成市町村の特徴ある緑化および花いっぱい運動に助成等を行うグリーンフラワー事業を実施しました。

防火活動推進事業として懸垂幕、横断幕、火災予防運動ポスター等を作成し、防火に対する意識の高揚を図るため掲示を行いました。

●救急医療事業

休日在宅当番医制、歯科在宅当番医制、病院群輪番制および夜間急患診療所を渋川地区医師会と渋川北群馬歯科医師会の協力を得て実施し、地域住民の常時診療体制の確立に努めました。

●火葬場・斎場事業

圏域住民が利用しやすい施設をめざして、渋川広域斎場「しらゆり聖苑」の管理運営に努めました。

また、待合室利用の際の入れ替え時間に生じる混雑を解消し、利用しやすい施設をめざし待合室を増築しました。

●ごみ処理事業

清掃センターでは、ごみ処理業務の円滑な運営を図るため、運転管理業務のすべてを民間委託するとともに、各設備機器の点検整備を行いました。

また、施設稼働後20年が経過し付属機器等の老朽化が進んでいたため、各種機器の補修及び更新工事を行いました。

リサイクル施設においては、びん類とペットボトルの再資源化に努めました。

新最終処分場建設工事を平成24年度から開始し、平成25年度は継続事業として実施しました。

●し尿処理事業

環境クリーンセンターの処理業務の効率化、安定化を図るため、運転管理業務を継続して民間委託するとともに、各設備機器の点検整備を行いました。

●消防救急事業

圏域住民が安心して暮らせるまちづくりをめざして、各種火災予防対策を実施しました。

車両では、南分署の消防自動車及び東分署の高規格救急自動車を更新し、消防救急態勢の充実強化に努めました。

県内6消防本部で実施している消防救急無線共同整備等では、平成28年度本運用に向け無線施設等整備、消防指令システム実施設計、消防共同指令センター庁舎改修設計を実施しました。

●教育関係事業

圏域住民の健全なレクリエーションの場として利用される、広域圏プールなどの運動施設の管理に努めました。

環境に配慮した

クローズド型最終処分場がまもなく完成します

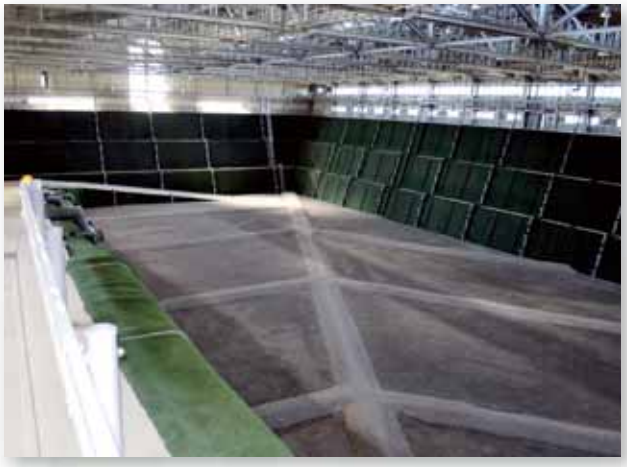
広域組合では、平成26年12月末完成に向け渋川市小野上地区に一般廃棄物最終処分場の建設を行っています。

この処分場は、従来からあるオープン型最終処分場とは違い、屋根や壁を備えたクローズド型の形態となっています。そのため、雨水の流入がなく、計画的な水処理が可能となります。

また、この処分場は無放流式の水処理施設を備えており、埋立施設内での散水により生じた浸出水を処理することができます。処理した水は河川に放流することなく、埋立施設内での散水用として循環再利用します。

概　要

- **名　称**
  渋川地区広域圏清掃センター
  エコ小野上処分場
- **場　所**
  渋川市小野子字四方木3665番地
- **敷地面積**
  51,590㎡



埋立施設

構　　造	鉄骨造平屋建て
延べ面積	7,523.58㎡
埋立容量	70,000㎥
埋 立 物	渋川地区広域圏清掃センターからの焼却灰及び不燃物残渣（ざんさ）

水処理施設

構　　造	鉄骨造２階建て
延べ面積	1,033.01㎡
処 理 量	20㎥／日
設　　備	凝集沈殿設備（ぎょうしゅうちんでん）→生物処理設備→凝集膜分離設備（ぎょうしゅうまくぶんり）→活性炭吸着設備（かっせいたんきゅうちゃく）→脱塩処理設備

INFORMATION

年末年始の休み

●清掃センター　☎23−0460

12月31日（水）から1月4日（日）まで休みになります。

●環境クリーンセンター　☎23−3007

し尿汲み取りの許可業者は下記のとおり休みになります。
年末のし尿汲み取りは、早めに許可業者へ依頼をしてください。

許可業者名	電話番号	休業日
（有）渋川衛生社	☎22−0923	12/27－1/4
（有）関東清掃社	☎22−0294	12/27－1/4
伊香保運送（有）	☎72−2434	12/27－1/4
（有）北群馬衛生社	☎54−2768	12/27－1/4
（有）群馬サポート	☎54−2322	12/27－1/4

※伊香保運送(有)については、伊香保地区内のみ、(有)群馬サポートについては、榛東村内のみの取り扱いとなります。

●しらゆり聖苑（火葬場･斎場）　☎30−3331

12月31日（水）から1月2日（金）まで休みになります。
なお、12月30日（火）の通夜式は行えません。
火葬や施設使用の予約は、上記休みに関係なく24時間電話で申込ができます。
小動物の火葬予約は、午前8時30分から午後5時15分までです。

救急車の適正利用にご協力を!

救急車は、けがや急病などで、緊急に病院に搬送しなければならない傷病者のためのものです。緊急ではないのに救急車を要請すると、その後、救急車を必要とする傷病者が発生した時に、遠くの消防署から救急車が出場することになり救急現場への到着が遅れ、救える命が救えなくなるおそれがあります。

傷病者の様子や事故の状況などから、急いで病院へ連れて行ったほうがよいと思ったときには、迷わず119番通報してください。

傷病者の症状が、119番通報するほどではない場合は、次のサービスをご利用ください。

●救急車は必要ないが、病院がわからない場合

救急テレホンサービス
☎23-0099（24時間対応しています）

●夜になって病院がやっていない場合

夜間急患診療所　☎23-8899
診療時間:午後7時から午後11時まで
所在地:渋川市渋川(長塚町) 1760番地1
（渋川ほっとぷらざ1階）

清掃センターからのお知らせ

●年末のごみの持ち込みについてのお願い

年末は、家庭や事業所から持ち込まれるごみの量が非常に多くなり、搬入車両の大渋滞がおこりますので、「早めの搬出」にご協力をお願いするとともに、少量の家庭ごみの場合は、ごみステーションへの搬出をお願いします。

●家庭ごみの直接搬入は有料です

ごみ処理手数料　20キログラムにつき300円

◆一般家庭ごみを直接持ち込みされる場合は、お住まいの住所が確認できる運転免許証等を必ず持参し、受付へ提示してください。

◆搬入できる時間は、午前8時30分から午後4時30分（12時から1時を除く）までですが、午前中は12時、午後は4時30分には退場できるよう余裕をもって、搬入してください。

●ソファー及びスプリング入りマットレスの出し方

清掃センターに持ち込まれる際は、必ず中にスプリングが入っていないことを確認してください。
スプリングが入っていた場合は、スプリングを取り外してください。
取り外してあれば、スプリングも含め受け入れ可能です。
※スプリングの入っているものについては、持ち帰りとなりますので注意してください。

発行：渋川地区広域市町村圏振興整備組合　総務課
〒377-0007 渋川市石原 1434 番地 1（☎60-5200）

【再生紙を使用しています】